

アクション2017計画 施策一覧表

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託実実施有無	オンライン有無
分野1 社会環境・制度の整備								
基本目標1 男女共同参画の推進体制の整備								
施策の方向①男女共同参画推進に必要な条例制定へ向けた研究								
1	条例制定へ向けた研究	男女共同参画推進に必要な条例制定に向け、情報収集などの取組を推進します。	人権擁護課	県内他市町の情報収集	県内8市で条例が制定されている。	県内19市町	無	無
施策の方向②男女共同参画推進に必要な体制の整備								
2	男女共同参画推進本部の設置	男女共同参画推進本部の設置に向け、情報収集などの取組を推進します。	人権擁護課	県内他市町の情報収集	県内17市町で、男女共同参画推進本部またはそれに相当する庁内連絡組織が設置されている。湖南省では、湖南省人権対策推進本部が設置されているが、令和6年度会議の開催はなかった。	県内19市町	無	無
3	男女共同参画審議会の設置と機能充実	男女共同参画審議会の設置と機能充実に向け、情報収集などの取組を推進します。	人権擁護課	県内他市町の情報収集	県内15市町で、男女共同参画に関する諮問機関が設置されている。湖南省では、湖南省人権擁護審議会と湖南省男女共同参画懇話会が設置されており、令和6年度は湖南省男女共同参画懇話会を開催し、事業報告や意見聴取を行った。	県内19市町	無	無
4	男女共同参画市民意識調査の実施	5年ごとに男女共同参画に関する市民意識調査を実施し、現状・課題の把握に努めます。	人権擁護課	湖南省男女共同参画社会づくりに関するアンケートを実施	市民向けアンケートは令和2年度実施。男女共同参画計画策定に合わせ、今回は令和8年度実施予定。回答率を上げるため、WEBでの回答方法も検討。	市民	無	無
基本目標2 啓発・支援体制の整備								
施策の方向①ジェンダー平等、男女共同参画、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)解消に向けた啓発								
5	企業・団体への啓発	企業訪問などの機会に企業への啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無
		あらゆる団体における男女共同参画社会づくりに関する研修実施に向けての働きかけを行います。	全課	(人権擁護課)「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」の案内	人権まちづくり会議の女性の人権部会や湖南省国際協会に「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」を案内した。	人権まちづくり会議女性の人権部会 湖南省国際協会	有	無
				(商工観光労政課)啓発用教材購入および貸出	人権啓発DVDを各種団体へ貸出。	貸出なし	無	無
6	市民への啓発	広報やホームページ、SNS等を通して男女共同参画に関する啓発を行います。	人権擁護課	・広報、ホームページ、SNS等による啓発 ・「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」の実施	・市広報やホームページ、SNS等を活用して男女共同参画に関する情報提供を実施した。 ・6月の男女共同参画週間」には、モニター広告・各施設でのポスター掲示・啓発物作成を行い、啓発に取り組んだ。 ・「出会い・気づき・発見講座」の実施。 ・「LGBTQについて知ってほしいこと」講師：NPO法人カラフルブランケッツ理事長 井上 ひとみさん ・豊かなつながり創造講座の実施。 ・「悪気がなければ差別じゃない?～無意識の差別から考えるジェンダーと女性の権利～」講師：Facilitator's LABO(えふらぼ) 栗本 敦子さん	市民	無	無
			人権擁護課	啓発用教材購入および貸出	人権のさまざまなテーマの啓発用DVDを購入しており、テーマの一つとして男女共同参画、女性の人権、等のDVDも収集・貸出を行った。 【テーマ：女性、男女共同参画、LGBTQ】DVD所蔵数：27件	市民・企業	無	無
		男女共同参画に関する図書・DVDなどの収集・提供・周知を行います。	商工観光労政課	啓発用教材購入および貸出	人権啓発DVDを市内企業・事業所へ貸出。	貸出なし	無	無
			図書館	図書等整備事業	男女共同参画に関する図書を随時収集(購入・寄贈等)し、閲覧・貸出を行っている。			
施策の方向②男女の人権が尊重され、あらゆる暴力をゆるさない社会意識づくり								
7	男女の人権が尊重され、あらゆる暴力の防止に向けた啓発の推進	DVIに関する啓発を行います。	人権擁護課	広報、ホームページ、SNS等による啓発	4月「若年層の性暴力被害予防月間」・11月「女性に対する暴力をなくす運動」期間には、啓発物を作成し、講座などで啓発物品を配布した。 また、区配布・市ホームページ・SNS・庁内掲示板で周知をし、「女性に対する暴力をなくす運動」期間の内閣府作成のポスターを市内各施設に設置した。	市民、職員	無	無
			こども子育て応援課	周知・啓発	相談窓口やホームページ、子育てガイドブックで周知を行った。	市民	無	無
		セクシュアル・ハラスメントなどに関する啓発を行います。	人権擁護課	広報、ホームページ、SNS等による啓発	「女性に対する暴力をなくす運動」「女性の人権ホットライン」について、広報こなん・市ホームページ・SNSにおいて啓発を行った。また市内3か所の広報モニターにおいて、内閣府の作成した「女性に対する暴力をなくす運動」啓発動画を放映し、期間前後の講座等で啓発物品を配布した。	市民	無	無

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託実実施有無	オンライン有無
		DV、セクシュアル・ハラスメントなどに関する資料を収集します。	人権擁護課	啓発用教材貸出	人権のさまざまなテーマの啓発用DVDを購入しており、テーマの一つとしてDV、セクシュアル・ハラスメントに関するDVDの収集・貸出を行った。	市民・企業	無	無
			図書館	図書等整備事業	DV、セクシャルハラスメントなどに関する図書を随時収集(購入・寄贈等)し、閲覧・貸出を行っている。			
施策の方向③性の多様性に対する理解の促進								
8	性の多様性に対する理解を促進するための啓発活動の推進	性の多様性について、広報やホームページ、SNS、講座などで、理解を促進するための啓発を行います。	人権擁護課	・市ホームページでの啓発 ・啓発パンフレットの配布 ・「出会い・気づき・発見講座」の実施	・市ホームページに「多様な性への理解を深め、行動しよう」について啓発した。 ・平成30年度に作成したLGBTに関する啓発パンフレットについて、窓口に設置するほか、求めに応じて配布した。 ・出会い・気づき・発見講座の実施。「LGBTQについて知ってほしいこと」講師：井上ひとみさん ・第21回湖南市青年集会の実施。「性の多様性から「じぶん」について考える」講師：田中一歩さん、近藤孝子さん	市内企業210社、市民	有	無
9	性の多様性に関して困難を抱える人に対する相談体制の充実	性の多様性に関する相談を受けていることを周知します。	人権擁護課	レインボーフラッグの設置	LGBT支援を表明するレインボーフラッグを人権擁護課のカウンターに設置した。また、男女共同参画センターなどが実施するLGBTQに関する相談事業のチラシなどを設置した。	市民	無	無
		相談に関わる職員のスキルアップを図ります。	人権擁護課	・相談員研修の実施 ・「出会い・気づき・発見講座」に参加	・男女共同参画センター等の実施する研修に、相談に関わる職員が参加した。 ・市主催のLGBTQに関する研修に相談に関わる職員が参加した。	市職員、相談員	有	無
施策の方向④複合的な差別を受けている人やさまざまな困難を抱える人に対する相談・支援体制の充実								
10	女性の複合差別についての調査・研究・啓発	他市の先進的な取組を研究するとともに、本市の現状把握に努め、差別や生きづらさ等の解消に向けての啓発に努めます。	人権擁護課	湖南市人権総合計画、湖南市多文化共生推進プランの取組	令和4年3月に策定した「湖南市人権総合計画」「多文化共生推進プランWith KONAN PlanⅢ」に基づき、さまざまな啓発事業を実施した。	市民	無	無
11	複合的な差別を受けている女性のための相談体制の充実	部落差別問題にかかる女性のため、地域総合センターにおける生活相談・人権相談を充実します。	福祉政策課	地域総合センターでの相談の実施	各地域総合センターにおいて、随時生活相談・人権に関する相談を行った。	市民	無	無
		障がいのある女性が相談しやすい環境をつくりま す。	障がい福祉課	・身体・知的障がい者相談員の設置 ・地域アドボケーターの設置	障がい者の地域活動の推進を図った。広報誌での周知。 自立と社会参加に関する相談に応じるとともに、市民の認識と理解の促進に努めた。	身体障がい者相談員：6人 知的障がい者相談員：2人 地域アドボケーター：圏域で4人 障害者手帳保有者：3,607人 (令和7年2月末時点)	無	無
		通訳や「やさしい日本語」の活用により、外国人の女 性が相談しやすい環境をつくりま す。	人権擁護課	・やさしい日本語版広報こなん作成 ・「やさしい日本語」講座の実施	・毎月発行の広報こなんでは、外国人住民へ届けたい情報を選択し、「やさしい日本語」「ポルトガル語」 での広報を作成した。 ・やさしい日本語講座を実施した。「やさしい日本語で伝えよう」講師：財団法人自治体国際化協会 地域 国際化推進アドバイザー 高木 和彦さん	市内在住・在勤の外国人	無	無
		女性の悩み相談事業の充実を図ります。	人権擁護課	女性の悩み相談の実施	毎月2回、女性の悩み相談を予約制で実施した。 その他、来庁・電話でも相談に対応した。	市内在住・在勤女性	無	無
12	さまざまな困難を抱える人のための 相談・支援体制を充実	地域総合センターにおける生活相談・人権相談の充 実に図ります。	福祉政策課	地域総合センターでの相談の実施	各地域総合センターにおいて、随時生活相談・人権に関する相談を行った。	市民	無	無
		こころの健康に関する相談業務の充実に図ります。	健康政策課	こころと身体の健康相談・地域での健康相談会等	心身の健康に関する相談を希望する人に対し、電話や対面にて専門職による健康相談を実施した。			
		ひとり親家庭に対する相談体制や経済的支援の充 実を図ります。	子ども政策課	・母子父子自立支援員による相談 ・自立支援プログラム策定、児童扶養手当	母子父子自立支援員による就労や貸付の相談対応、自立に向けたプログラム策定、児童扶養手当の 支給による経済支援を行った。			
			人権擁護課	相談事業の啓発	・HPやSNSで相談機関を啓発した。 「男女共同参画週間」「女性に対する暴力をなくす運動」期間には、関連の相談窓口一覧を掲載した啓 発物を講座等で配布した。	市民	無	無
		広報やホームページ、SNS等で公共機関や民間の 相談窓口を周知します。	健康政策課	ホームページ・健康ガイドブック等で周知	ホームページ、健康ガイドブック等で周知を行う。また啓発月間等は啓発物品を活用し啓発の充実を 図った。			
			子ども政策課	広報掲載、チラシ配布	滋賀県母子家庭等就業・自立支援センターによる養育費に関する相談会に会場提供するとともに、広報 紙への掲載等により周知した。また、養育費にかかるパンフレットや補助制度について離婚届用紙と セットで配布している。			

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
分野2 教育・生涯学習の場で								
基本目標1 教育機関における男女共同参画教育の推進								
施策の方向①男女共同参画社会の視点に立った教育指導の推進								
13	ジェンダー(社会的・文化的性別)や固定的性別役割分担にとられない進路、学習指導の推進	制服や教材、カリキュラムなどについて、男女共同参画の視点からの見直しを推進します。	学校教育課	全ての学校で制服改定を決定	石部中・・・令和5年4月から 甲西中・・・令和3年4月から 甲西北中・・・令和4年4月から 日枝中学校・・・改定済み	石部中学校 甲西中学校 甲西北中学校 日枝中学校	無	無
		県が作成した「男女共同参画社会づくり副読本」の活用を促進します。	学校教育課	県が作成した「男女共同参画社会づくり副読本」の活用	・各小中学校において、年間計画に沿って計画的に学習を行った。 ・小学校では、発達段階に応じて、学級活動や保健の学習で取り組んだ。 ・中学校では、社会科や家庭科での学習の他、キャリア教育の中においても小中学校の発展的な学習を行った。 ・中学校では職場体験の事前学習で、職場における男女共同参画について指導している。	全小中学生 約4400人	無	無
		中学校での保育学習、子育て実習を推進します。	学校教育課	保育体験学習	コロナ禍に入るまでは、全中学校3年生生徒が、市内保育園にて保育体験学習を行っていたが、現在は行っていない。中学3年生の家庭科の授業を中心に、保育体験学習のねらいに近づけるような学習を進めている。中学2年生では職場体験学習において、保育園を希望した生徒が保育体験学習をしている。	中学2年生各校 約30人	無	無
施策の方向②互いの性と生命、価値観を尊重する性教育などの推進								
14	児童・生徒の発達段階に応じた性教育の実施	妊娠・出産について、発達段階に応じた教育を実施します。	学校教育課	性教育	全中学校で実施。助産師・保健師等の専門家と連携した授業を実施。	学校によって対象学年は異なる。 各校約120人	無	無
		HIV／エイズなど感染予防について啓発します。	学校教育課	性教育	全中学校で実施。保健師等の専門家と連携した授業を実施。	学校によって対象学年は異なる。 各校約120人	無	無
		児童、生徒を対象とした性に対する相談事業の充実を図ります。	学校教育課	日常・教育相談	教育相談は年間3回ほど実施。性に対する相談に特化した取組ではないが、児童生徒の悩み(性の問題についても)相談を受けた。(担任・養護教諭等)	全小中学生 約4400人	無	無
施策の方向③保育士・教職員研修の充実								
15	保育士・教職員への男女共同参画についての研修の充実	保育士・教職員への男女共同参画に関する研修や情報提供を進めます。	幼児施設課	職員研修、保育士研修を通じて啓発	男女共に一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮できる職場づくりが行えるよう啓発を行った。		無	無
			学校教育課	校長会・教頭会	男女の別にかかわらず、等しく教育実践に取り組める風土と体制づくりに努めるよう指導を行っている。	26人	無	無
16	学校などでのセクシュアル・ハラスメントなどの防止対策の推進	学校における研修や働き方改革の推進などを通じて、セクシュアル・ハラスメントなどの防止や対策に努めます。	学校教育課	校長会・教頭会	ひとり一人の業務量が適切であるか確認を行い、セクシャルハラスメント等が起こらないよう、安心安全な職場づくりに努めるよう指導を行っている。	26人	無	無
施策の方向④学校運営体制やさまざまな活動の場での男女共同参画推進								
17	学校運営体制における男女共同参画の視点に立った運営と事業の実施	PTA・保護者会活動を通じて保護者への啓発を行います。	学校教育課	校長会・教頭会	人権にかかわる資料の提供、PTA研修を通して男女平等の考えの重要性を伝えるよう周知している。	26人	無	無
			幼児施設課	保護者会活動を通じて保護者へ啓発	各園での保護者会活動計画にしたがって、適宜に実施。保護者会研修等で取り上げる機会を設けた。		無	無
		男女共同参画の視点に立ったPTA・保護者会の役員選出を推進します。	学校教育課	校長会・教頭会	役員選挙において、投票用紙に父母両方の名前を記載し、どちらを選択してもよい投票体制を整えるよう周知している。	26人	無	無
			幼児施設課	各園保護者会	各園で役員選出を実施。 男女共同参画の視点での選出を実施。		無	無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
		男女共同参画の視点に立った校務分掌の見直しを行います。	学校教育課	学校教育課	日常の業務において、男女の別にかかわらず、本人の力量に応じて適切に業務を分担し、学校運営に努めるよう指導を行っている。	26人	無	無
			幼児施設課	課内、各園で実施	日頃から男女共同参画の視点に立った分掌の実施を行えるよう周知している。		無	無
基本目標2 男女の自立と多様な選択を可能にする生涯学習の推進								
施策の方向①男女ともに意識改革を進めるための学習機会の提供								
18	男女共同参画に関する学習会、セミナーの開催	開催する時間・場所など柔軟に対応できる男女共同参画に関する講座を実施します。	人権擁護課	講座の開催	「出会い・気づき・発見講座」「豊かなつながり創造講座」で男女共同参画などをテーマとした講座を開催した他、県などで開催される講座などを市ホームページで紹介した。	市民	有	無
19	学習に参加しやすい環境づくり	子育て中の人が参加しやすい環境づくりのため、各種セミナーの開催には託児やオンラインの活用などの配慮に努めます。	全課	(人権擁護課)託児サービスの活用	子育て世代の方にも参加してもらいやすいように託児サービスを用意した講座を開催した。	市民	有	無
				(商工観光労政課)女性活躍推進事業	再就職応援セミナー、フォークリフト運転技能取得講習会において講習実施時に託児を行った。	2人	有	無
				(教育支援課)親(保護者)が安心感と自信を持って家庭教育を行い、子どもと共に成長するための学びを支援するために、親の学びの機会提供のひとつとして、全5回のうち3回を託児有で実施。(残り2回は小さいお子さんも一緒に参加できる内容のため託児なし)	おおむね1歳～5歳の子どもと保護者が対象。延べ112人が参加。	1歳～5歳の子どもと保護者対象 5回開催 延べ112人参加	有	無
施策の方向②生涯にわたる健康づくりのための支援策の充実								
20	健康を維持するための支援策の充実	男女それぞれの健康維持のために健康診査受信の啓発を行います。	健康政策課	成人健診／特定健診／がん検診等	成人健診(19～39歳)、特定健診(湖南市国保加入者40～74歳)、がん検診(胃、大腸、肺、乳、子宮)等を実施し、受診の機会を提供しています。健康ガイドブックや広報、HP等広く啓発すると共に、個別通知にて勧奨も行っている。			
		健康づくりのための啓発事業・健康教育の実施を図ります。	健康政策課	健康教育、地区組織活動等、健康づくり習慣化モデル事業	各地域のまちづくりセンターまつり等で健康に関する情報発信や依頼に応じ糖尿病やゲートキーパー養成講座等の健康教育の実施。湖南市団地協会の健診会場にて健康教育を行った。R6健康づくり習慣化モデル事業として、働き世代の女性をメインターゲットに歩数やからだ測定による健康ポイントを付与する取組の実施と運動資源マップを作成した。			
		早期発見、予防対策のための相談事業の充実を図ります。	健康政策課	こころとからだの健康相談・健(検)診結果返し(保健指導)・地域での健康相談会	随時相談ができるように専門職を配置し、状況に応じ保健指導や受診勧奨を行った。			
		健康維持のための教室や個別指導・相談の充実を図ります。	健康政策課	健康教育・こころとからだの健康相談・健(検)診結果返し(保健指導)・地域での健康相談会	随時相談ができるように専門職を配置し、状況に応じ保健指導や健康教育を行った。			
		だれでも気軽にできるスポーツ機会の充実を図ります。	文化スポーツ課	KONANスポーツデーの実施	総合体育館を開放し、ニュースポーツを中心とした様々なスポーツを体験できる場を提供した。	小学生以上879名、小学生未満33名参加(R6年度9回開催)	無	無
21	こころの健康を維持するための支援策	こころの健康に関する相談業務の充実と周知を図ります。	健康政策課	こころと身体の健康相談・地域での健康相談会等	健康ガイドブックや広報、HPで啓発し、専門職による相談を行います。また専門職の知識向上のため研修等へ積極的に参加。			
22	性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)についての啓発	学習会の実施、広報やホームページ、SNSなどでの情報提供により、啓発を推進します。	健康政策課	健康ガイドブックでの啓発・女性の健康週間の啓発	健康ガイドブックや市ホームページにて情報を発信します。また啓発月間や週間に合わせ保健センター玄関にて、女性の健康の情報提供コーナーを設置し啓発を行った。			
			人権擁護課	・市ホームページでの啓発 ・広報紙への掲載	「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の概念について、市ホームページと「女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信vol16」で情報提供を実施した。 「女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信vol16」を、企業訪問時に配布し、啓発を行った。	市内企業210社。市民	無	無

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託実実施有無	オンライン有無
施策の方向③メディアリテラシーをつけるための啓発・学習の推進								
23	メディアの人権侵害に関する広報・学習機会の充実	メディアやインターネットを通じて、発信された情報や発信する情報に、性に対する偏見や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が含まれていた場合、それらに気付くことができるよう、広報や研修による啓発を行います。	人権擁護課	・「豊かなつながり創造講座」の実施 ・市ホームページでの啓発	・豊かなつながり創造講座の実施。 「悪気がなければ差別じゃない?～無意識の差別から考えるジェンダーと女性の権利～」講師: Facilitator's LABO(えふらぼ) 栗本 敦子さん ・「アンコンシャス・バイアス」の概念について、市ホームページで内閣府作成の動画を掲載し、啓発を行った。 ・8月8日に「アンコンシャスバイアスに気づこう!」の日について、市ホームページで啓発を行った。	市民	無	無
24	メディアの人権侵害に関する学校教育における学習の推進	学校において、メディアによる人権侵害に関して男女共同参画の視点をもって学習を進めます。	学校教育課	未実施				
分野3 地域や家庭で								
基本目標1 地域における男女共同参画の推進								
施策の方向①地域における方針決定の場への女性の参画促進								
25	地域における方針決定の場への女性の参画状況の把握	区・自治会の役員構成や地域の慣行などに関する実態調査を実施します。	人権擁護課	地域における方針決定の場への女性の参画状況調べ	区長、副区長に占める女性の割合を調査した。 令和6年度は43区のうち区長に3名、副区長相当職に6名(3区)女性が就任した。	43区における区長、副区長(または相当職)	無	無
26	区・自治会、各種団体への男女共同参画についての啓発	男女共同参画を区・自治会、各種団体などでの研修テーマにしてもらうよう働きかけます。	全課	(人権擁護課) 「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」の案内	人権まちづくり会議に「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」を案内した。	市民・人権まちづくり会議女性部会	有	無
		地域の慣行に男女共同参画の視点を取り入れるよう、啓発を進めます。	人権擁護課	・「豊かなつながり創造講座」の実施	・豊かなつながり創造講座の実施。 「悪気がなければ差別じゃない?～無意識の差別から考えるジェンダーと女性の権利～」講師: Facilitator's LABO(えふらぼ) 栗本 敦子さん ・男女共同参画の取組などを掲載した「女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信vol16」を講座などで配布した。	市民	無	有
		無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)によって生じる固定的な性別役割分担の解消のための啓発や情報提供を行います。	人権擁護課	「出会い・気づき・発見講座」・「豊かなつながり創造講座」の実施	・豊かなつながり創造講座の実施。 「悪気がなければ差別じゃない?～無意識の差別から考えるジェンダーと女性の権利～」講師: Facilitator's LABO(えふらぼ) 栗本 敦子さん	市民	有	無
		地域での男女共同参画推進に取り組んでいる区・自治会の情報を発信します。	人権擁護課	いきいき通信の啓発	男女共同参画の取組や活躍されている女性へのインタビュー記事を掲載した「女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信vol16」を市内各施設に設置し、啓発を行った。	市民	無	無
		区・自治会への啓発や情報発信のためのよりよい方法を検討し、環境を整えます。	地域創生推進課	区配布	庁内各課から依頼される組回覧等の情報を配布した。	43区	無	無
施策の方向②女性の視点を取り入れた防災対策の推進								
27	自主防災組織などへの女性参画の推進	防災訓練、防災研修会に男女ともに幅広い年齢層の参画促進に努めます	危機管理・防災課	防災士育成事業	湖南省地域防災計画では、自主防災組織の災害発生時における初期対応が被害の軽減に特に重要であるとし、組織の育成指導を積極的に推進することとしている。 市では、その一環として、防災士育成事業を平成24年度から実施し、地域防災リーダーの育成を図ってきた。 令和6年度も積極的な女性の参画を促した上で各区・各地域まちづくり協議会から受講者を募り、滋賀県主催の防災士養成講座を受講された。その結果、22人が防災士試験に合格し、そのうち5人が女性だった。 防災士養成講座・試験(2日間) A日程: 令和6年11月30日・12月1日 B日程: 令和7年1月18日・19日	対象: 男女問わない(女性を優先) 人数: 22人(うち5人女性)	無	無
28	女性の視点を取り入れた避難所運営の検討	女性や子どもの安心・安全や利便性に配慮した避難所の設備・備蓄品等について、各課からの意見を踏まえながら見直し・充実を図ります。	危機管理・防災課	湖南省総合防災訓練 防災出前講座	市では、令和6年9月29日(日)に、地震災害を想定した湖南省総合防災訓練を実施した。各区・各地域まちづくり協議会では、市の助言を反映し、高齢者、障がい者、女性、子ども等の参加により年齢・性別等に関係ない多様な人権に配慮する視点を取り入れた安否確認、避難誘導、情報伝達、避難所開設等の訓練を実施された。各地域からの要望により実施した防災出前講座では、避難所運営において、共助の中で年齢・性別等、多様な人権に配慮していく必要があること等を説明した。 また、備蓄品については、アレルギー対応食料、液体ミルク、衛生用品など、食物アレルギー疾患のある人、女性、乳幼児等の健康面や利便性に配慮した物品を整備した。	対象: 市民および各区・各地域まちづくり協議会関係者 人数 湖南省総合防災訓練: 10,385人 防災出前講座: 1,666人	無	無
		防災訓練や防災出前講座などを通じて、避難所運営上の性別役割分担の見直しを図ります。	危機管理・防災課					

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
基本目標2 家庭における男女共同参画の推進								
施策の方向①家庭における男女共同参画の推進								
29	男女がともに支える家庭生活の推進	家庭での役割を男女がともに担う大切さを伝える、学習・啓発・情報提供を実施します。	人権擁護課	・いきいき通信の発行 ・企業への啓発	・「ママ・パパ教室」に参加されている人にインタビューをした記事を、女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信vol17」に掲載した。 ・市内事業所への「男女共同参画社会づくりに関するアンケート」に男性育休制度等を掲載し、情報提供をした。	市民	無	無
		子育てや介護など家庭生活に関する図書を充実や情報提供を実施します。	図書館	図書等整備事業	子育てや介護など家庭生活、セクシャルハラスメントなどに関する図書を随時収集(購入・寄贈等)し、閲覧・貸出を行っている。			
		男性の料理教室などに取り組んでいる団体への活動支援を行います。	高齢福祉課	未実施 ※令和5年度で終了				
30	男女がともに担う子育ての推進	広報や講座などの実施により、啓発を推進します。	こども子育て応援課	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室を実施した。	ママ・パパ教室 3回開催:27組参加 わくわく♡ゆりかご教室 3回開催:12組参加	無	無
			教育支援課	親(保護者)が安心感と自信を持って家庭教育を行い、子どもと共に成長するための学びを支援するために、親の学びの機会提供のひとつとして、全5回実施。	おおむね1歳～5歳の子どもと保護者が対象。延べ112人が参加。	1歳～5歳の子どもと保護者対象 5回開催 延べ112人参加	有	無
		育児についての指導、相談、学習機会を充実します。	こども子育て応援課	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室、びよびよ教室、離乳食教室(もぐもぐ教室)	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室、びよびよ教室、離乳食教室(もぐもぐ教室)を実施した。	ママ・パパ教室 3回開催:27組参加 わくわく♡ゆりかご教室 3回開催:12組参加 びよびよ教室 12回開催:98組参加 もぐもぐ教室 18回開催:127組参加	無	無
			教育支援課	親(保護者)が安心感と自信を持って家庭教育を行い、子どもと共に成長するための学びを支援するために、親の学びの機会提供のひとつとして、全5回実施。	おおむね1歳～5歳の子どもと保護者が対象。延べ112人が参加。	1歳～5歳の子どもと保護者対象	有	無
		ママ・パパ教室など子育てに関する講座への男性の参画を促進します。	こども子育て応援課	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室	ママ・パパ教室、わくわく♡ゆりかご教室を実施した。	5回開催 延べ112人参加	無	無
			教育支援課	家族で参加ができるよう全5回のうち4回は土・日曜日に実施した。	土・日曜日開催の参加者(大人)は延べ51人で、そのうち男性参加者は13人。平日の参加者(大人)は延べ8人、うち男性参加者は1人あった。	延べ51人(うち男性13人)	有	無
31	男女がともに担う介護の推進	広報や講座などの実施により、啓発を推進します。	高齢福祉課	介護者のつどい	自宅で介護している介護者のストレスの緩和や介護者同士の情報交換を目的としている。今年度は、市内4箇所の地域包括支援センターごとに1回、計4回開催した。	4回実施 計23人参加(男性の参加4人)	無	無
		介護をする人への支援に取り組みます。	高齢福祉課					
		介護者のつどいへの男性の参画を促進します。	高齢福祉課					
施策の方向②DVなど被害者への支援・救済体制の充実								
		被害者への相談・個々の状況に応じた支援や情報提供を行います。	こども子育て応援課	必要に応じて実施	被害者への相談・個々の状況に応じた支援を行った。	市民	無	無
			人権擁護課	相談事業	月2回の女性の悩み相談のほか、随時職員が相談に応じ、相談内容に応じて庁内各課と連携した。	市内在住・在勤女性	無	無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
32	被害者への支援体制の充実と周知	緊急時に被害者の安全確保のための一時保護の対応を行います。	こども子育て応援課	必要に応じて実施	女性相談支援センターと連携し、緊急時に被害者の安全確保のための一時保護の対応を行った。	市民	無	無
			人権擁護課	相談事業	必要に応じて、関係機関と連携した。	市民	無	無
		相談窓口や支援についての周知を行います。	こども子育て応援課	必要に応じて実施	相談窓口やホームページ、子育てガイドブックで周知を行った。	市民	無	無
			人権擁護課	・チラシの設置・配布 ・市ホームページ・SNSでの啓発 ・啓発物品の配布	・チラシを作成し、市内施設での設置や、年2回区配布を行った。 ・市ホームページに掲載し、イベントカレンダーに反映した。 ・男女共同参画週間などの期間に、啓発物品を配布した。	市内在住・在勤女性	無	無
33	DVなど暴力防止と被害者支援のための関係各課・機関とのネットワークづくり	DV被害者についての各課での情報の共有や、関係機関との連携強化に努めます。	こども子育て応援課	必要に応じて実施	DV被害者について各課での情報の共有や関係機関と連携を図った。	市民	無	無
			人権擁護課	滋賀県女性等を犯罪から守るネットワーク	滋賀県が開催する、DV等対応相談員研修や市町男女共同参画担当職員研修に職員が参加し、DVをめぐる現状や事例などについて、関係機関・他市町と情報共有を行った。	滋賀県、県立男女共同参画センター、各市町	無	無
施策の方向③子どもが健やかに育つ環境づくり								
34	子育てに関する現状の把握	子育てニーズに関する調査を実施 します。	子ども政策課	①湖南省こども計画の策定 ②湖南省ひとり親家庭 意識と生活調査の実施	①R5年度に実施した子育てニーズ調査の結果をもとに、湖南省こども計画の策定を行った。 ②令和6年8月に実施した児童扶養手当現況届に合わせて、ひとり親家庭の保護者の方とこどもの生活実態にかかる調査を実施した。	①就学前児童保護者 1,905人、小学生保護者 2,967人、中学生保護者 938人、小中学生 1,941人 ②ひとり親家庭の保護者433人		有
35	保育施設・設備の整備	地域子育て支援拠点などの機能を充実します。	こども子育て応援課	市内2か所の子育て支援センターの開所	子育て家庭の相談、支援を行った。	市内在住の未就園児と保護者	無	無
		老朽化が進む施設の改修に取り組みます。	幼児施設課	施設の安全性確保に向けた適切な維持・修繕を実施 老朽施設の改修に向けた検討	消防点検、特定建築物定期調査等の実施、必要な箇所の修繕工事を実施した。		無	無
36	利用しやすい相談窓口とわかりやすい情報伝達	子どもの発達相談、食生活指導を充実します。	こども子育て応援課	もぐもぐ教室、乳幼児健診、びよびよ教室、ベビー&キッズスマイル	もぐもぐ教室での離乳食指導や、各子育て相談事業等での食事相談を実施した。	もぐもぐ教室 18回開催:127組参加 相談希望者	無	無
			障がい福祉課	発達相談事業・保育所等訪問事業・巡回相談事業	個別での発達検査を通して、また集団での園生活や学校生活の場を通して、子どものこころの育ちを促し、支援の工夫をした。	発達検査実施数:144件 保育所等訪問事業:439件 巡回相談件数(小・中学校個別対応):1097件 (令和7年2月末時点)	無	無
		子育てボランティアの確保と活動支援をします。	こども子育て応援課	ファミリーサポートセンター子育て支援講座の実施	ファミリーサポートセンターの提供会員を養成するため子育て支援講座を実施した。	1回目10人 2回目5人	無	無
		ファミリー・サポート・センター事業を推進します。	こども子育て応援課	ファミリー・サポート・センター事業	児童の預かりなどの援助を受けることを希望する者とその援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行った。	市内在住・在勤の概ね小学生までの子育て世帯 1月末まで421件利用	有	無
		子育てに関するあらゆる相談に子ども家庭総合センターがワンストップで応じ、相談内容に応じた支援を行います。	こども子育て応援課	必要に応じて実施	相談内容に応じて、関係各所につないで、悩みを傾聴したりするなど、相談内容に応じた支援を行った。	妊娠期から18歳までの妊婦・子育て世帯・子育てにかかわる人	無	無
		広報やホームページ、市公式アプリ「こなんいろ」等を活用して子育てに関する情報を発信します。	こども子育て応援課	こなんいろアプリ、ホームページに情報の掲載	各所のつどいの広場や子育てサロン等イベントの情報を子育てイベントカレンダーに掲載し情報の発信をした。	市民	無	無
			こども子育て応援課	子ども虐待対応マニュアルの配布	必要時市内の園、小、中学校、各関係機関に必要に応じて追加配布した。	21園、9小学校、4中学校、各関係機関	無	無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
37	児童虐待防止に関する啓発活動の充実とネットワーク化	子ども虐待対応マニュアルの活用を促進します。	幼児施設課	各園への周知	家庭児童相談室から配布されている「滋賀県子ども虐待対応マニュアル」について、市内園に配布し活用した。		無	無
			障がい福祉課	未実施				
			学校教育課	各学校への周知	令和2年度に家庭児童相談室から配布されている「滋賀県子ども虐待対応マニュアル」の活用とヤングケアラーに関するリーフレットを家庭児童相談室から各校に配布してもらい周知を図った。	改めての配布なし	無	無
		校・園など関係機関職員や地区担当保健師、児童委員などの研修の充実とネットワークの強化を推進します。	こども子育て応援課	研修会への参加 要対協主催の研修会開催	他課主催の研修会に講師として出席。 要対協の研修会を2回開催した。	第1回: 要対協各関係機関83人参加 第2回: 要対協各関係機関73人参加	無	無
			幼児施設課	各種研修会への参加及び情報共有	校園、関係機関職員、地区担当保健師と日頃から密に情報を共有し、虐待防止につながるよう入所調整等を行った。		無	無
			障がい福祉課	家児相主催の会議に参加 湖南市障がい者の人権を守るための連携事業	年1回湖南市障がい者の人権を守るための連絡協議会を設置・開催(外部委員18名を委嘱、庁内関係課6課から事務局員を依頼)。 障がい者差別解消のネットワークの構築、保健・福祉・医療関係機関の従事者に向けての研修会、普及啓発。	3/25: 連絡協議会(外部委員18名・庁内関係課職員6名) 2/28: 施設従事者研修会(75名)	無	有
			学校教育課	各種研修会、会議への参加	児童虐待対応に関する研修に参加。早期発見・早期対応および関係機関の連携について研修をうけ、校内での役割の再認識と、関係機関との連携に努める。さらに、学期ごとにスクールソーシャルワーカー連絡会を開催し、情報交換や事例検討を行うなど、連携のネットワーク強化を図った。	虐待対応教員各校1人(13人) スクールソーシャルワーカー(3人)	無	無
			こども子育て応援課	要保護児童対策地域協議会の会議を開催	①代表者会議年2回開催 ②実務者会議月1回開催 ③ケース会議開催・参加	①代表者委員29人 ②実務者委員12人 ③90回(12月末時点)	無	無
			幼児施設課	要保護児童対策地域協議会の各種会議への参加	年2回の代表者会議に課長が参加した。		無	無
		要保護児童対策地域協議会の各種会議を実施し、連携を密にします。	障がい福祉課	要保護児童対策地域協議会の各種会議への参加	家庭児童相談室主催の会議に出席。 随時、各個別ケース会議への参加。 実務者会議には、障がい福祉課、発達支援室より各1名委員として月1回参加。 年2回代表者会議への課長の参加。		無	無
			学校教育課	要保護児童対策地域協議会の各種会議への参加	・家庭児童相談室主催の会議に参加 ・各校の個別のケース会議に必要に応じて学校教育課社会福祉士・指導主事が参加 ・月1回の実務者会議に参加	2人	無	無
			こども子育て応援課	乳児期の子育て相談事業(びよびよ教室)、もぐもぐ教室	乳児期の子育て相談事業(びよびよ教室)、もぐもぐ教室を実施した。	びよびよ教室 12回開催: 98組 参加もぐもぐ教室 18回開催: 127組参加	無	無
38	子育てに関する情報交換の支援	乳幼児期の保健事業における保護者の交流の場の提供を推進します。	教育支援課	未実施				
			こども子育て応援課	市内子育てサロンにて子育て講話を行った。	年3回実施	サロン参加者12組	無	無
			教育支援課	親(保護者)が安心感と自信を持って家庭教育を行い、子どもと共に成長するための学びを支援するために、親の学びの機会提供のひとつとして、全5回実施。	おおむね1歳～5歳の子どもと保護者が対象。延べ112人が参加。	1歳～5歳の子どもと保護者対象 5回開催 延べ112人参加	有	無
			幼児施設課	市内園にて未就園児親子への園内・園庭開放の実施	市内園で、園庭や園内で親子で遊んでいただけよう開催し、保護者同士の交流や子育ての相談の場となるようすめた。	市内10園(公立3園、くら2園、光星学園3園、あかつき2園) 未就園児親子対象	無	無
		子育てサークルの活動を支援します。	子ども政策課	活動場所の提供	児童館で活動する子育て支援サークルへ場所の提供やイベントの提携を行った。	月1回5～10組が参加(0～2歳の保護者)		

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託実実施有無	オンライン有無	
分野4 働く場で									
基本目標1 就労の場での男女共同参画の推進									
施策の方向①男女の均等な雇用機会と待遇の実現									
39	労働条件実状の把握	関係機関との連携を強化します。	商工観光労政課	未実施					
			人権擁護課	関係機関との連携	滋賀県女性活躍推進課、男女行動参画センター(G-NETしが ¹⁾)で開催される会議や研修に参加し、連携の強化を図った。				
		事業所実態調査により実情の把握に努めます。	商工観光労政課	未実施					
			人権擁護課	男女共同参画社会づくりに関するアンケート	平成29年度以降は毎年企業訪問の機会を捉え、企業向けアンケートを実施している。令和6年度は男女別賃金の状況についての項目を追加した。令和6年度市内企業210社(回収率41.0%)	市内企業	無	無	
40	就業に関する相談・情報提供の充実	県などの関係機関との連携を強化します。	商工観光労政課	就労相談事業	滋賀県や公共職業安定所からの求人情報を得て、地域総合センター、まちづくりセンター等で就労相談業務を行った。	市内在住・在勤者	無	無	
41	男女平等や雇用形態にかかわらない公正な待遇確保に向けた企業等の取組の普及・啓発	企業訪問などの機会に企業への啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無	
			人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、男女共同参画週間や育児休業の制度に関する啓発を行った。	市内企業	無	無	
		「男女雇用機会均等法」や「女性活躍推進法」など労働関係法令の制度の普及・啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無	
			人権擁護課	未実施					
		男女不平等な慣習などの自主的な点検・改善を働きかけます。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無	
			人権擁護課	未実施					
施策の方向②男女のワーク・ライフ・バランス確立の支援									
42	働き方改革やワーク・ライフ・バランスの概念についての普及・啓発	長時間労働の解消促進に向けての普及・啓発を行います。	商工観光労政課	未実施					
			人権擁護課	広報、市ホームページ、SNS等による啓発	11月の「仕事と生活の調和推進月間」に広報や市ホームページ、SNS等でワーク・ライフ・バランスについての啓発を実施した。	市民	無	無	
		企業等の管理職へ向けた講座や啓発を実施します。	商工観光労政課	未実施					
			人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、ワークライフバランス推進のための啓発DVDの紹介を行った。	市内企業	無	無	
43	育児・介護休業制度の周知と活用促進	男性の育児・介護参画に向けた職場への啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無	
		女性活躍推進やワーク・ライフ・バランス推進を行う事業者の取組を評価します。	商工観光労政課	未実施					
			人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、湖南市内にある滋賀県女性活躍推進企業の認証企業の紹介を行った。	市内企業	無	無	

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
		企業訪問などの機会に企業への啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社	無	無
			人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、育児・介護休業法についてや、湖南省内の育児休業取得率についての啓発を行った。	市内企業	無	無
44	多様なニーズに応じた保育サービスの充実	学童保育の充実と指導員のスキルアップを図ります。	子ども政策課	基本研修・スキルアップ研修	学童保育所の指導員を対象に、基本研修を6回、スキルアップ研修を2回実施し、指導員の資質向上を図った。また、障がいに関する研修2回と発達支援室と連携しての巡回相談を実施し、支援の必要な子どもへの理解を深めた。	指導員 677名(延べ・見込)		○
		多様な教育・保育ニーズに対応するため、認定こども園への移行や幼稚園による預かり保育を支援します。	幼児施設課	市内の認定こども園、幼稚園での預かり保育を実施	通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに、保護者の要請等に応じて、希望する者を対象に預かり保育を実施した。	市内7園 教育標準時間認定(1号認定)の子ども	無	無
施策の方向③性別にとられない多様で柔軟な働き方を支援する環境の整備								
45	多様で柔軟な働き方を支援する学習機会の充実	女性の能力開発のための学習機会の充実(各種講座の開設)を図ります。	商工観光労政課	女性活躍推進事業	結婚や出産を機に一度退職され再就職を希望されている方を対象に、令和6年10月の社会保険適用対象範囲改正を主とし、税や社会保障のポイントを学びながらワークライフバランスを考えるセミナーを開催した。(7月1回)	8人		有 無
		再就職のための職業訓練セミナーを開催します。	商工観光労政課	未実施				
		技能取得・資格取得やテレワークなどに関する情報を提供します。	商工観光労政課	女性活躍推進事業	女性の社会進出とスキルの向上をめざし、女性の就労の場を広げることを目的として、フォークリフト運転技能取得講習会を開催した。(4回×2)	16人		有 無
		起業をめざす女性に対する情報の提供などの支援をします。	商工観光労政課	創業支援等事業	甲賀市商工会・湖南省商工会・日野町商工会・竜王町商工会が合同開催した「わかりやすい創業塾」への協力	創業をめざす女性23人		無 無
46	性別にとられず働き方を選択できる環境づくり	テレワーク・フレックスタイム勤務・ワークシェアリングなど多様で柔軟な働き方について企業等に情報発信します。	商工観光労政課	未実施				
		人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、湖南省内の滋賀県女性活躍推進企業の認定企業の紹介や、育児・介護休業法について啓発を行った。	市内企業		無 無	
		農林振興課	湖南省のお米と大豆でつくる「味噌づくり教室」	女性農業委員を講師に迎え、味噌づくりを通して農業や日々の食について関心を高めてもらった。	女性参加人数 全体28名の内20名参加		無 無	
		商工観光労政課	未実施					
施策の方向④職場でのセクシュアル・ハラスメントなどの防止策推進や相談機関の周知								
47	セクシュアル・ハラスメントなどについての資料の収集と啓発・学習の推進	セクシュアル・ハラスメントなどに関する情報を収集するとともに、広報やホームページ、企業訪問の機会などを活用した広報と啓発に努めます。	人権擁護課	情報収集と啓発	4月「若年層の性暴力被害予防月間」、11月「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中に広報や市ホームページ、SNS等で啓発を実施した。	市民		無 無
			図書館	図書等整備事業	セクシャル・ハラスメントなどに関する図書を随時収集(購入・寄贈等)し、閲覧・貸出を行っている。			
48	企業でのセクシュアル・ハラスメントなどの防止対策の推進	企業訪問などの機会に企業等への啓発を行います。	商工観光労政課	企業内人権啓発推進事業	年2回、従業員10人以上の企業・事業所に事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員による企業訪問において啓発を行った。	市内企業202社		無 無
		啓発用DVDなどの提供を行います。	商工観光労政課	啓発用教材の貸出	人権啓発DVDを市内企業・事業所へ貸し出した。			無 無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
49	相談体制の充実と周知	広報やホームページ、SNS等で国、・県・市の相談機関を周知します。	人権擁護課	市ホームページを更新し、啓発週間には広報や組回覧・講座等で相談機関の周知を行いました。	相談窓口一覧を掲載し、市ホームページ・組回覧などで周知を行った。	市民	無	無
			商工観光労政課	就労相談事業	市内地域総合センター、まちづくりセンター等で開催する就労に関する相談業務を、広報、ホームページで周知した。	市内在住・在勤者	無	無
		相談に関わる職員のスキルアップを図ります。	人権擁護課	相談員研修	関係機関で開催される研修に参加し、職員のスキルアップを図った。 研修について随時、女性の悩み相談員に案内し、参加した。 女性の悩み相談員連絡会議を実施し、職員と相談員の情報共有を行った。	人権擁護課職員 女性の悩み相談員	無	無
			商工観光労政課	職員研修	就労相談員、企業人権啓発指導員、障がい者就労情報コーディネーターが各種研修を受ける。	左記の相談員等	無	無
基本目標2 市役所内の推進体制の整備								
施策の方向①審議会などへの女性の参画の促進								
50	各種審議会などにおける女性委員の積極的登用の推進	審議会などの女性委員の参画状況調査の継続および公表を行います。	人権擁護課	審議会等の女性委員の参画状況調べ	毎年6月に全課を対象に審議会等の女性委員の参画状況調べを実施している。 女性比率は、付属機関で34.7%、その他機関で35.7%であった。	すべての行政委員会 附属機関 その他委員会	無	無
		委員の選考方法や、会議時間などの配慮をし、女性委員の登用を推進します。	全課	(人権擁護課)女性委員の選出	湖南省男女共同参画懇話会委員の選出にあたり、工業会や商工会を通して女性の推薦依頼をしている。	湖南省男女共同参画懇話会委員	無	無
				(土木建設課)湖南省市道路整備計画策定委員の委嘱	策定委員の構成メンバーとして「PTA連絡協議会」及び「女性の会」からの推薦を依頼している。	PTA連絡協議会 2名 女性の会 1名	無	無
		市内企業等へ女性社員の審議会など委員参画への働きかけを行います。	全課	女性委員の選出	湖南省男女共同参画懇話会委員の選出にあたり、工業会や商工会を通して女性の推薦依頼をしている。	湖南省男女共同参画懇話会委員	無	無
		託児サービスやオンラインの活用など女性が会議に参画できる環境づくりを推進します。	全課	(人事擁護課)託児サービスの活用	主催の事業で託児サービスを活用し、多くの方が参加できる環境を整備した。	市民	有	無
				(秘書広報課)タウンミーティング	託児スペースを設けることで、子ども連れの方のタウンミーティング参加に配慮した。	タウンミーティング 参加者延べ90人 うち託児利用者0人	有	無
審議会などで委員の候補となる女性の人材の発掘を行います。	全課	未実施						
施策の方向②市職員の意識改革と研修の充実								
51	市職員に対する男女共同参画に関する研修の充実	職場内において、男女共同参画をテーマとした研修などの実施を推進します。	人事課	職場内研修	各所属部署において年2回の職場内研修を実施。 そのテーマの一つとして男女共同参画を取り上げた。	全職員	無	無
			人権擁護課	職場内研修の推進	講座の開催について、庁内の掲示板へ掲載し、参加を促したほか、啓発DVDの貸出を行った。	全職員	無	無
		研修の情報提供、機会の拡大を行います。	人事課	職員研修	国・県、滋賀県市町村職員研修センターや全国市町村国際文化研修所(JIAM)などが主催する事業・研修について掲示板にて周知。	全職員	無	無
			人権擁護課	職場内研修の推進	講座の開催について、庁内の掲示板へ掲載し、参加を促したほか、啓発DVDの貸出を行った。	全職員	無	無
		国・県・民間教育機関などが主催する事業・研修への職員の参画を推進します。	人事課	職員研修	国・県、滋賀県市町村職員研修センターや全国市町村国際文化研修所(JIAM)などが主催する事業・研修について掲示板にて周知。	全職員	無	無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
52	意識改革のための職員啓発・情報提供	男女共同参画週間などの機会をとらえて全職員に啓発を行います。	人事課	職員周知	育児休業の制度を職員に周知し、育児をする職員だけでなく、全ての職員が制度を理解し、働きながら育児がしやすい環境づくりに取り組んだ。	全職員	無	無
			人権擁護課	庁内の掲示板・市内のモニター広告による啓発	「男女共同参画週間」「女性に対する暴力をなくす運動期間」に、庁内の掲示板により、全職員への周知を行っている。また市内3か所の広告モニターへ掲載した。	全職員・市民	無	無
施策の方向③女性職員の職域の拡大と管理職への積極的登用								
53	性別にとられない管理職登用の推進	女性職員に対する政策形成・企画立案の実務経験の充実を図ります。	人事課	滋賀大学「自治体経営戦略塾」、滋賀南部地域活性化勉強会、職員研修	行政改革の知識やスキル、ノウハウを学び、行政経営改革に資する人材を育成する「自治体経営戦略塾」や、滋賀県南部地域の行政職員対象の政策能力向上研修に参加し政策形成・企画立案能力向上に努めた。	職員3人	無	無
54	性別にとられない配置や職務分担の促進	自己申告書や面談に基づき、必要な人事的配慮を行うなど働きやすい環境づくりに努めます。	人事課	個人の自己申告書や所属長等の異動調書、部長ヒアリングを行い職員の配置を行った	個人の自己申告書や所属長等の異動調書、部長ヒアリングを行い職員の配置を行った。	全職員	無	無
施策の方向④市の刊行物における男女共同参画の視点の確立								
55	市広報・刊行物における男女共同参画の視点での表現の適正化	市広報などの編集時に男女共同参画の視点で再チェックを行います。	秘書広報課	市広報の編集時に男女共同参画の視点で再チェック	市広報の編集時に男女共同参画の視点で再チェックした。	年12回発行	無	無
			全課	市広報など編集時の校正	市広報など編集時の校正で男女共同参画の視点で文章やイラストの再チェックを実施した。	全職員	無	無
		市職員にジェンダー関連の表現に関する状況提供や啓発に努めます。	人権擁護課	庁内の掲示板による啓発	ジェンダー関連などの講座の報告などを記載した「女(ひと)と男(ひと)グッドパートナーいきいき通信 vol16」を庁内掲示板に掲載し、啓発した。	全職員	無	無
56	関係団体の刊行物における男女共同参画の視点での表現の適正化に向けての働きかけ	関係団体にジェンダー関連の表現に関する状況提供や啓発に努めます。	人権擁護課	企業訪問の機会に啓発実施	企業訪問時のアンケートと併せて、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解増進に関する法律」について、具体的な行動を記載し、啓発しました。	市内企業	無	無
			全課					
施策の方向⑤働き方改革やワーク・ライフ・バランスに理解がある管理職の育成								
57	職員の出産・育児・介護などに関わる休業取得率の向上	制度の周知を行います。	人事課	職員周知	各制度を職員に周知し、育児をする職員だけでなく、働きながら育児がしやすい環境づくりに取り組んだ。	全職員	無	無
		妊娠・出産(本人または配偶者)の申し出をした職員に対する育児休業制度の個別の周知や育児休業取得の意思確認を行います。	人事課	職員周知	申出のあった職員に対して制度の周知や意思確認を行った。	男性職員13人 女性職員13人	無	無
		休業を取得しやすい雰囲気醸成に努めます。	人事課	「イクボス」の取組	職員のワークライフバランスの充実を図るため所属長ヒアリングを実施し、配慮の必要な職員を把握するとともに実務面での業務調整に努めた。	全職員	無	無
		休業後の円滑な職場復帰を支援します。	人事課	代替職員(会計年度任用職員)の任用	年度途中で復職する場合は、復職日から1か月程度代替職員を重複配置することで、円滑な職場復帰支援を行った。	年度途中復職者3名	無	無
58	管理職に対する継続的な研修の実施	人材育成基本方針にもとづき管理職などへ働き方改革やワーク・ライフ・バランスの研修を実施します。	人事課	コンプライアンス研修	課長補佐級以上の管理職員を対象に、コンプライアンスの順守をはじめ、管理職としてのあるべき姿や能力向上に関する研修を実施。	職員108人	無	無

R6取組一覧

施策番号	施策	取組内容	担当課	取組状況(事業名)	内容(概要)	対象・人数	託児実施有無	オンライン有無
59	業務効率化の工夫を促進する仕組みづくり	超過勤務縮減のための方針を検討します。	人事課	「イクボス」の取組	イクボスの取り組みとして、課単位で目標を設定し縮減に取り組んだ。		無	無
		質の高い短時間の労働を評価します。	人事課	育成人事考課制度	管理職は、育成人事考課制度の業績考課において、働き方改革に関する目標を必ず設定している。また職員の能力考課に時間コストに関する項目を設定した。		無	無
		業務の共有や分担の見直しを定期的に行います。	人事課	人事異動等	朝礼や終礼の実施、課内での業務カレンダーによる管理により業務の共有を図る。また、各課の係の設定や職員の配置は所属長が設定することとしている。また、繁忙期等については、部内異動等により対応できることとした。		無	無
		時差出勤など、多様な働き方について制度の検討や情報収集を行います。	人事課	職員意識調査の実施	時差出勤や育児休暇、昇格制度など多様な働き方についての職員意識調査を実施。	全職員対象	無	無

令和6年度託児サービス取組状況調べ(まとめ)

担当課	事業名	合計	1. 実施した回数				うち、実施したが申込がなかったもの		託児を利用した保護者数(延べ人数)
			講座・催し	会議	健診	その他	回数	内容	
人権擁護課	出会い・気づき・発見講座	4	4				3	講座・催し	1
人権擁護課	豊かなつながり創造講座	3	3				2	講座・催し	1
人権擁護課	人権教育研究大会	1	1				1	講座・催し	
人権擁護課	うちなる国際化フォーラム	1	1				1	講座・催し	
教育支援課	家庭教育講座	3	3				2	講座・催し	2
秘書広報課	タウンミーティング	4				4	4	その他	0
		0							
		0							
		0							
		0							
合計		16	12	0	0	4	13		4

※必要に応じて、行追加してください。

令和6年度オンラインの活用取組状況調べ(まとめ)

担当課	事業名	合計	1. 実施した回数				うち、実施したが申込がなかったもの		オンラインを利用した参加者数(延べ人数)
			講座・催し	会議	健診	その他	回数	内容	
子ども政策課	湖南市ひとり親家庭 意識と生活調査の実施	1				1			67
子ども政策課	学童保育所指導員 基本研修・スキルアップ研修	3	3						187
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
		0							
合計		4	3	0	0	1	0		254

※必要に応じて、行追加してください。